

# 令和6年度 茨城県職員採用試験説明会

## 県立高校事務について

---

# 1. 自己紹介

## ○ 勤務経歴・担当業務

- ・県立美浦特別支援学校  
(2020年～2022年:3年間)
- ・担当業務  
給与事務・歳入事務 3年間

- ・県立潮来高等学校  
(2023年～現在:3年目)
- ・担当業務  
給与事務・歳入事務・旅費事務  
就学支援金事務



潮来高校HPより抜粋

## 2. 高校事務とは？

---

県立の高校に勤務する

学校教育法第37条14項には「事務職員は、事務をつかさどる」

学校の総務・財務をつかさどる専門の職員

基本は1校につき4名、学校の規模によっては3～7名と増減します。

## 2. 高校事務とは？ 主な業務内容

### 【歳入】

収入に関する業務

- ・授業料徴収
- ・生産物の売り払い
- ・証明書の発行手数料

### 【歳出】

支出に関する業務

- ・物品の購入
- ・設備の維持・修繕
- ・工事

### 【物品・財産管理】

備品や施設の管理

### 【給与・旅費】

職員の給与・旅費に関する業務

- ・手当の認定
- ・旅費の算出

### 【支援金・給付金】

生徒に対する修学支援

- ・就学支援金の認定
- ・奨学給付金の交付

### 【その他】

- ・図書
- ・窓口・電話対応
- ・公文書の收受
- ・学校行事の手伝い

### 3. 高校事務職員としてのやりがい

---

- ・行政的な立場で教育に携わることができる
  - ・施設を整備した際の、教育への貢献
  - ・教育の財源を支える
- 

## 4. 高校事務職員としての苦勞、困難

---

- 生徒と保護者の家庭環境に応じた、柔軟な対応が必要
- 多種多様で幅広い業務
- 校内の諸問題への対応



## 5.採用1年目の苦勞

---

- ・仕事の相談をできる仲間がいなかった
  - ・法令・規則の理解
  - ・ICT教育に関すること
- 

## 6.先輩からの声

---

・採用1年目 男性

- 良いところ  
教育現場に携われる
- 大変なところ  
見慣れない言葉・初めて聞く言葉が多い

・採用7年目 女性

- 良いところ  
自分の働きで施設がより良いものになる
- 大変なところ  
繁忙期は特に事務処理が多岐にわたり大変である

# 7.質問回答

---

- ① 印象に残っている仕事
  - ② 仕事をしているうえで、大切にしていること
  - ③ 入る前と後のイメージとのギャップ
  - ④ 仕事の魅力
- 

# 8. 県立学校事務ならではの研修

## ・高校教育課と事務職員研究会共催の研修

県立学校に勤務する若手職員中心の研修  
3日にわたり、研究協議を行う



茨城県公立高等学校事務  
職員研究会HP より抜粋

# 最後に・・・

---

目まぐるしい社会変化によって、事務職員もその変化に柔軟な対応が求められます。

私自身、勉強の毎日ですが、成長できていることを実感します。

高校事務職員に採用された際は、頼れる先輩がたくさんいるので、ご安心ください。

---

ご清聴ありがとうございました。

